

# 国語科 小学校 5年

単元名 目的に応じた伝え方を考えよう  
「ニュース番組作りの現場から」

## 本時の流れ (第13時)

本時の目標

○伝えたいことを効果的に伝えるための工夫に気づき、進んで話し合いに参加する。

本時のめあてを確認する

伝えたいことがよりよく伝わる工夫を見つけて交流しよう。

- ・他のグループの工夫点を自分たちも取り入れ、お互いによりよいものにしていくという見通しを持つ。

【学習課題】

伝えたいことがよりよく伝わる工夫を見つけて交流しよう。

### 「活用」の力を育てるポイント

- ・他のグループの工夫点を見つけ、良い点を自分たちも取り入れさらに改善していくという目的を持たせる。
- ・発表の最後に「どんなことを工夫したいと思いますか。」等、目的に応じた伝え方について考えさせる。
- ・「2枚の写真を比べて見せていたので△△のことがよくわかりました。」等、伝える目的と工夫を関連させた発言を取り上げ評価する。

グループの発表と意見の交流

- ・グループからの情報発信。
- ・聞き終えた後にチェック表（評価カード）に気付いたことを記入する。
- ・チェック表をもとに、意見を交流し合う。  
※同じ進め方で、2つのグループについて学習を進める。

【チェック表の活用】

☆目的に応じた伝え方の工夫に着目させ、チェック表に記入させる。また、その工夫に気付いたことを評価する。

ワークシート②はこちら

CLICK

学習の振り返りと次時への見通し

- ・発表・交流を通して気付いたことを振り返り、まとめる。
- ・発表グループの工夫点や交流で気付いたことを自分たちの発表に生かし、よりよい番組作りに向けて工夫・改善するところがないかを考える。

【学習の振り返りと次時への見通し】

☆本時の学習課題を再度振り返り、発表を聞いて気付いた他のグループの工夫点や良いところを自分たちの発表にも活かしていくことを確認する。

### 「活用」の力を育てるポイント

- ・発表を聞いた後に「〇〇していたので△△のことがよくわかりました。」等、目的と工夫を関連させてとらえた感想を書かせる。

本時の展開はこちら

HOME

単元の流れへ

CLICK